

コース紹介

組織・社会イノベーション

1. 概要

企業に競争力強化と持続的な成長・発展をもたらすとともに、顧客やさまざまなステークホルダーに対する価値を高め、社会的・経済的な変革と進化をも生み出すイノベーションに、経済学、経営学、社会学、政治学などの理論や分析枠組みを用いてアプローチします。イノベーションの効果的な創出法と経済社会へのインパクトを洞察し、グローバルな文脈においても持続可能な価値を提供する能力を身につけます。

2. 到達目標

多様な学問分野の理論と分析枠組みを基に、企業競争力や持続的成長を支えるイノベーションの手法を体系的に学びます。

また、単一組織や職場内にとどまらず、サプライヤーや顧客との統合的イノベーション、クラウド知識を活用したオープンイノベーション、さらには国際社会や地域社会、公共セクターとの連携する社会イノベーションを通じて、組織間、業界間、国家間を横断して新たな価値創出や経済社会変革をリードする力を養います。

3. 想定される業種・分野

企業内の新規事業開発やイノベーション戦略に携わり、競争力強化と価値創出をリードする役割が期待されます。

また、社外のサプライチェーンや顧客との連携を通じた統合型イノベーション、さらには社会課題解決に向けた社会イノベーションの分野でも活躍が期待されます。

分野横断的な連携やオープンイノベーションの手法を活かして様々なプロジェクト推進、公共政策立案、非営利組織や社会的企業における価値創出にも貢献できる人材を目指します。

4. 指定科目

配当年次1年以上・2年以上の科目については、コース選択後の2年次秋学期より履修可能です。

科目名	単位数	科目名	単位数
社会科学創造的探究： 組織・社会イノベーションコース（※）	2	産業組織論	4
アントレプレナーシップ	2	科学技術・イノベーション概論	2
研究開発戦略	2	グローバルビジネス論 1	2
社会イノベーション	2	グローバルビジネス論 2	2
会社法 3〔組織再編・M&A〕	2	組織行動論	2
労働市場法	2	組織イノベーション 1	2
国際経済法 1	2	組織イノベーション 2	2
産業構造論	2	ディーセント・ワーク 2	2
国際金融論	2	Understanding the Japanese Economy: Macroeconomic Perspectives	2
労使関係法	2	Understanding the Japanese Economy: Microeconomic Perspectives	2
制度設計の経済学 I	2	Theories of Social Business Cooperation	2
制度設計の経済学 II	2	Theories of Social Business	2
商業史 I	2	Professionals Innovating Work 1: Exploring New Work and Life Styles in the Changing World	2
商業史 II	2	Professionals Innovating Work 2: Getting to Know the World of Work	2

※自コース学生のみ履修可能